

# ヒト生体環境に着目した 新規皮膚細胞培養系の構築と応用（第2報）

食品コスメ部 岩元彬、吉村臣史、柘植圭介

概要 県産農水産物を機能性化粧品原料として利用することを目的とした、ヒトへの機能性を評価するための研究です。

## <機能性化粧品開発の流れ>

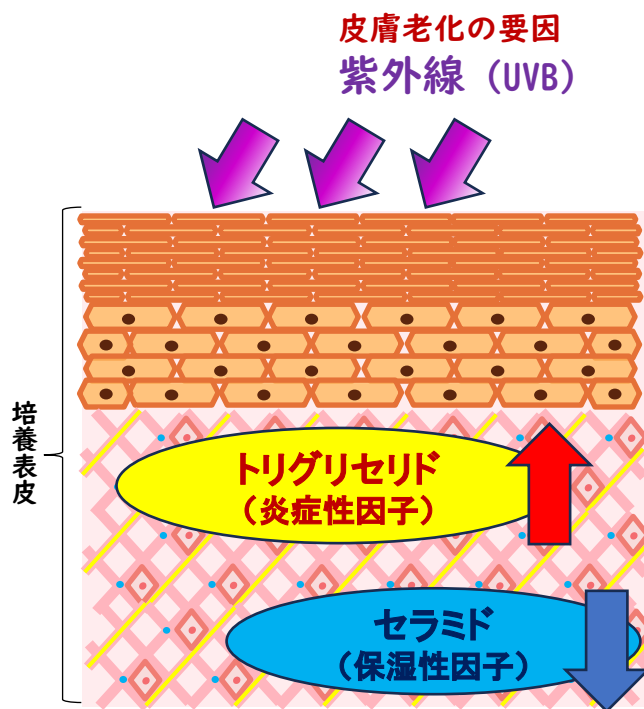


動物実験介さずにヒト試験へ

- ◇ 動物実験は禁止の方向
- ◇ 代替法の使用が必須

**化粧品の機能を評価できる  
皮膚試験系が必要不可欠**

三次元培養表皮による  
評価系を構築



○ 紫外線を照射した三次元培養表皮の脂質変化を解析した結果、セラミドが減少し、トリグリセリドが増加することを認めた。

○ 本試験系にアスパラガス抽出物を添加培養するとセラミドの減少とトリグリセリドの増加を抑制できることを見出した。

◇ 詳しい内容は、研究報告書でご覧いただけます。

【お問合せ先】佐賀県工業技術センター 食品コスメ部 0952-30-8162

